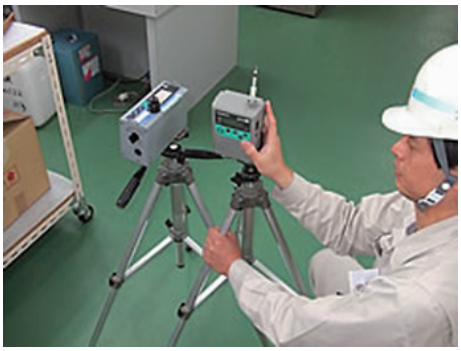
文教厚生所管の審査より

Q　放課後児童クラブ保育料の滞納対策は。

A　滞納者に納付書を送付し、納付を促している。滞納の理由として、払い忘れが多いため、口座振替システムの改修を行い、来年1月から口座振替を推進していく。

Q　環境測定の調査内容は。

A　大気汚染、水質、騒音、悪臭について定期的に調査を実施している。町民から騒音や悪臭などについて苦情があった場合、職員が随時状況を確認している。



Q　介護サービスを受けるための手続きは　また、車椅子の貸し出し方法は。

A　介護サービスを受けるためには、介護認定が必要であり、申請から認定までに一月程度かかる。そのため、急を要する申請者には、認定が受けられない場合のリスクを説明した上で、暫定の介護プランを作成し、認定前でもサービスが受けられるようにしている。

　また、車椅子が一時的に必要な方は、社会福祉協議会で福祉用具の貸し出しがあるなどの紹介をしている。

介護認定の流れ

Q　敬老事業の内容は。

A　高齢者に笑いを届けるため、「敬老上方お笑いオンステージ」を今まで4回実施しており、平成27年度は500人が来場された。

　来年度は、「地元の名人」をテーマとしたイベントを考えている。

Q　学校修繕の状況は。

A　各学校の要望を精査し、優先順位をつけて実施している。

各委員からの指摘事項

- 職員の時間外勤務の管理については、残業しても休めるときにはしっかり休めるようなメリハリを付けた仕事の体制をとることが重要である。また、残業時の勤務環境にも配慮するべき。
- 随意契約が多い。可能なものはできる限り競争入札で契約すべきである。
- 流用・充用は慎重に。
- 商工水産事業は、公金を使っての事業である。目的と目標値を明確に定めた上で、事業を推進すべき。
- 環境測定調査事業は、測定結果の活用方法を更に検討し、町の環境改善につなげるべき。
- 敬老事業は、町民が興味を持ち、町民が活躍できる事業を実施しては。
- 学校の修繕は、現場の声を把握した上で、衛生面等の状況も勘案して優先順位を決定するべき。